

10月5日 東町（東町福祉館にて）

<主なやりとりと対応状況>

* 対応状況は矢印⇒です。

- 带状疱疹の予防接種は、何歳から受けられるのか。
⇒ 65歳から5歳ごとに接種可能です。
- 若い年代が大磯から出ていく理由は働く場所が少ないからではないか
⇒ 町のふるさと納税額を増加させることも含め、企業誘致を行いたいと考えています。
- 町長は中学校の給食問題についてどう考えているのか。
⇒ 中学校施設の老朽化が課題となっており、中学校に自校式の給食施設を作ることは難しいです。小学校は自校式ですが、こちらも施設の老朽化が進んでいるため、将来的に、小学校と中学校をあわせた給食センターを作ることが合理的と個人的には考えています。
- もみじ山の側溝の水が玄関先に流れ出る。2～3年前に対策を依頼したが対応に時間がかかりますか。地域の課題には至急対応してもらいたい。
⇒ 担当課に確認しましたが、確かに対応に時間がかかっていたので、今後はそのようなことのないよう、改善を指示しました。
- 町の避難訓練について、町内会の作業についてもう少しマニュアル化や指導をしてほしい。（特に介助を必要とする人への対応）
⇒ 担当課に改善を指示しました。引き続き、丁寧な対応を担当課には求めます。
- 町の政策として子育てが中心となっているが、若い人が大磯に移住しやすくするために空き家を使って低家賃住宅を建てるなどの政策を進めたらどうか。
⇒ 移住者への住宅供給として、空き家を有効に活用する必要があると考えています。今年度（令和7年度）は、空き家の全数調査を実施しました。その結果を踏まえて、令和8年度には空き家のリフォームや解体への支援制度を創設することを検討しています。
- 町民農園を利用しているが、通路の草が伸び放題。町のめんどう見が悪いので改善して頂きたい。
⇒ 来年度の町民農園の運営については、ご指摘の点を含め改善を図っていきます。

- 成人を迎える方々が将来町に帰ってくるよう、成人式でアンケートを取ったらどうか。
⇒ 来年の成人式ではアンケート調査を行います。

- 防犯カメラや街路灯を増やしていただきたい。
⇒ 来年度はかなり増やす方向で検討しています。

以上